

令和4年12月議会 教育文化委員会資料

① 【議案第131号】

北九州市立の小学校、中学校及び特別支援学校の教職員の給与に関する
条例の一部改正について

．．．．P2

② 【議案第147・148号】

指定管理者の指定について（北九州市立門司図書館等）

．．．．P3～5

③ 【議案第149号】

令和4年度12月北九州市一般会計補正予算（教育委員会所管分）に
ついて

．．．．P6～7

④ 【議案第128号】 <関連議案（総務局）>

北九州市職員の給与に関する条例等の一部改正について

．．．．P8

教 育 委 員 会

①【議案第131号】

**北九州市立の小学校、中学校及び特別支援学校の
教職員の給与に関する条例の一部改正について**

＜令和4年12月北九州市議会定例会議案：99～138ページ参照＞

1 議案提出理由

本市人事委員会の職員の給与等に関する報告及び勧告、国及び他の地方公共団体の教職員の給与等を考慮して給料表の改定を行うため、関係規定を改めるもの。

2 改正内容

給料表の改定（給与改定率 0.15%）

教育職給料表（3）及び教育職給料表（4）については、人事院勧告における同種俸給表の改定傾向等を考慮し、若年層に重点を置いた改定を行う市長事務部局の行政職給料表との均衡を考慮した改定を行う。

また、行政職給料表及び医療職給料表（2）については、市長事務部局の行政職給料表及び医療職給料表（2）と同額の改定を行う。

3 施行期日

規則で定める日（令和4年4月1日適用）

【問い合わせ】
教育委員会 教職員課
TEL：582-2372

②【議案第147・148号】

指定管理者の指定について（北九州市立門司図書館等）

＜令和4年12月北九州市議会定例会議案：195ページ参照＞

1 指定管理者候補

- ・門司図書館（大里分館、新門司分館含む）
株式会社図書館流通センター
※応募状況 説明会参加：3団体、応募：3団体
※現在の指定管理者：株式会社日本施設協会
- ・戸畑図書館
株式会社日本施設協会
※応募状況 説明会参加：2団体、応募：2団体
※現在の指定管理者：株式会社日本施設協会

2 指定期間

- ・門司図書館 令和5年4月1日から令和9年3月31日（4年間）
- ・戸畑図書館 令和5年4月1日から令和10年3月31日（5年間）

3 選定方法

指定管理者の選定に当たっては、学識経験者や専門家等による指定管理者検討会を開催し、応募者から提出された事業計画書等に基づいて検討した。市は、検討会の検討結果を参考に指定管理者候補を決定した。

4 検討会

(1) 構成員名（5名）

[北九州市立図書館協議会]	中島 徹	(北九州市立図書館協議会委員)
[学識経験者]	中尾 泰士	(北九州市立大学副学長)
[市民代表者]	森 聖子	(北九州市身体障害者福祉協会常務理事)
[読書ボランティア関係者]	尾場瀬 淳美	(絵本専門士)
[財務関係専門家]	隈井 文生	(中小企業診断士)

(2) スケジュール

令和4年 9月30日 第1回検討会（提案者によるプレゼンテーション）
10月 7日 第2回検討会（提案資料検討）

(3) 検討結果（◎の団体を選定）

区分	配点	(株) 日本施設協会	(株) 図書館流通センター	シダックス大新東 ヒューマンサービス(株)
門司図書館	100	76	◎79	68
戸畑図書館	100	◎78		68

※得点については、(株)日本施設協会が市内団体であるため5点、(株)図書館流通センターが準市内団体であるため3点加算されている。

(4) 総合的な所見

① 門司図書館

- ・「日本施設協会」は、門司図書館の現在の指定管理者であり、長年の実績として安心感や信頼性はある。一方で、提案内容が総花的で特徴に欠けており、既存業務以外の新規事業も提案しているが、「多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応する」という指定管理の目的からは疑問が残るものとなっている。
- ・「シダックス大新東ヒューマンサービス」は、指定管理者が行う電子図書館や図書の宅配サービスなど斬新な提案を行ったことは評価できる。一方で、個々の提案内容の事業費があいまいであり、指定管理業務の提案でない将来的な可能性まで提案しており、実行性・信頼性に欠けると判断した。
- ・「図書館流通センター」は、全国での図書館運営や市内での図書館運営の豊富な実績がある。審査項目の「適性」「有効性」「適正性」については、3社の中で最高得点となっている。提案内容も、SDGsを視野に入れた内容、ユニバーサルツールの活用、障害者雇用など、「障害者差別解消法」や「読書バリアフリー法」をしっかりと踏まえたものとなっている。これらの取組などを総合的に判断した結果、「図書館流通センター」が指定管理者として相応しいと判断する。検討会における議論を十分に考慮し、最終決定を行うよう市に求めることとする。

② 戸畑図書館

- ・「シダックス大新東ヒューマンサービス」は、指定管理者が行う電子図書館や図書の宅配サービスなど斬新な提案を行ったことは評価できるものである。一方で、個々の提案内容の事業費があいまいであり、指定管理業務の提案でない将来的な可能性まで提案しており、実行性・信頼性に欠けると判断した。
- ・「日本施設協会」は、審査項目の「適性」「適正性」において、「シダックス大新東ヒューマンサービス」よりも高い得点となっている。提案内容が総花的で特徴に欠けているものの、戸畑図書館の現在の指定管理者であり、長年の実績として安心感や信頼性はある。加えて、事業内容や人員体制なども踏まえ、総合的に判断して「日本施設協会」が指定管理者として相応しいと判断する。検討会における議論を十分に考慮し、最終決定を行うよう市に求めることとする。
- ・なお、附帯意見として、「1Fでは、カウンター外で職員が活動しているのが見えず安全面での対応も必要」「図書館の構造上の問題もあるが、1Fについてはカフェスペースも含めにぎわいづくりの有効活用を図ってほしい」「地域コミュニティとの連携で建物構造上の欠点を強みにかえて欲しい」「職員に簡単にレファレンスを聞きたいと思わせる人的配置を工夫して欲しい」を附す。

5 選定結果

市は、検討会の検討結果を参考に以下のとおり指定管理者候補を選定した。

(1) 門司図書館 株式会社図書館流通センター

《主な選定理由》

- ・「これからの図書館サービスのあり方について」における基本的な方向性を踏まえた提案が分かり易くまとめられており、図書館に関する専門業者としての強みを発揮する提案となっている。
- ・「今のあたりまえを見直し、未来のあたりまえをつくる」というコンセプトやSDGsを視野に入れた魅力的な提案がある。
- ・財務書類及び事業計画書から長期に渡り安定的な管理運営を行う人的・財政的基盤を備えており、安定した管理運営ができると判断される。
- ・本市及び他都市での指定管理者の実績は豊富であり、専門的知識や資格・経験を活かした全国レベルの図書館サービスが期待できる。
- ・市が求める数値目標に沿った目標設定がなされており、子ども向け、大人向けのサービス充実に向けた具体的な提案がなされている。

- ・PDC Aサイクルによる適正な予算執行や経理事務の考え方と取り組みなど図書館の管理運営に係る収支計画の内容は合理的であり、経費削減の取り組みも十分なされている。
- ・ユニバーサルデザインの明確化、心のバリアフリーの記載、講座時等の情報保障についての提案があり、他地域（岩手県や熊本県）での災害時における復旧支援の豊富な経験がある。

(2) 戸畑図書館 株式会社日本施設協会

《主な選定理由》

- ・現在、複数の市立図書館における指定管理者として管理運営実績と地域の関係団体との連携についての提案が評価できる。
- ・当該図書館の指定管理者として管理運営を行っている実績から、現在の職員の雇用を継続することにより、人的基盤の確保は見込まれる。
- ・現在、指定管理業務を受託している戸畑図書館職員の司書資格保有率は89%であり、職員は十分な知識と能力を有していると評価できる。
- ・子ども向け、大人向けの具体的な提案がされており、特に新規事業で提案されている「押し本」（利用者によるおすすめ本）企画は評価できる。
- ・地域の多様な施設や学校図書館との連携の推進に向け、読み聞かせボランティアの派遣など各種行事の開催に前向きに取り組む姿勢は評価できる。
- ・幅広く利用者の意見を積極的に収集し、意見に応えたサービス提供に取り組んでいる。

《参考》 要求水準

(1) 提案金額

(単位：千円)

区分 ()市の上限額	(株) 日本施設協会	(株) 図書館流通センター	シダックス大新東 ヒューマンサービス(株)
門司図書館 (79,300)	79,299	79,299	78,540
戸畑図書館 (74,300)	74,298		73,920

(2) 数値を用いた最低限度の要求水準

①株式会社図書館流通センター（門司図書館）

- 貸出者数 114,000人/年（要求水準：114,000人/年）
- 貸出冊数 434,000冊/年（要求水準：434,000冊/年）
- 読み聞かせ・お話し会開催回数 110回/年（要求水準：100回/年）

②株式会社日本施設協会（戸畑図書館）

- 貸出者数 134,000人/年（要求水準：133,000人/年）
- 貸出冊数 495,000冊/年（要求水準：494,000冊/年）
- 読み聞かせ・お話し会開催回数 96回/年（要求水準：96回/年）

【問い合わせ】
中央図書館 運営企画課
TEL: 571-1481

③【議案第149号】

令和4年度12月北九州市一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
 <令和4年度北九州市補正予算に関する説明書：8，42～48，58，59ページ参照>

1 歳入

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	説明	補正予算 説明書 頁
25	1 市債	12 教育債	2,323,100	9,000	2,332,100	2節：小学校債 ○小学校施設整備事業 6,000 3節：中学校債 ○中学校施設整備事業 3,000	P 8

2 歳出

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	説明	補正予算 説明書 頁
13	1 教育職員費	1 職員費	52,039,465	△287,024	51,752,441	○非常勤職員報酬 △29,389	P 42
						○会計年度任用職員報酬 △3,226	
						○職員給与費 △216,988	
						○退職手当 20,104	
						○会計年度任用職員通勤費 △57,525	
	3 小学校費	1 学校管理費	4,657,776	268,859	4,926,635	○教育用タブレット端末整備経費 23,800	P 43
						○学校給食維持運営経費 55,180 ○その他経費（光熱費） 189,879	
	3 学校整備費	1,621,959	49,300	1,671,259	○維持補修費 49,300	P 44	
					4 中学校費		1 学校管理費
	○その他経費（光熱費） 113,258						
	3 学校整備費	1,148,809	30,800	1,179,609	○維持補修費 30,800	P 46	
					5 高等学校費		1 全日制高等学校 管理費
	○その他経費（光熱費） 2,400						
3 学校整備費	248,518	200	248,718	○維持補修費 200	P 48		
				6 特別支援学校費		1 学校管理費	831,729
○その他経費（光熱費） 25,063							
3 学校整備費	825,217	3,800	829,017	○維持補修費 3,800	P 50		
				7 幼稚園費		3 幼稚園整備費	13,792
9 社会教育費	2 図書館費	963,837	4,900	968,737	○その他経費（光熱費） 4,900	P 52	

3 繰越明許費

1 追加

款	項	目	事業名	翌年度繰越額	説明	補正予算説明書頁
13	3 小学校費	3 学校整備費	法面改修事業	100,000	○事業概要 南小倉小学校ほか 1校 ○繰越理由 関係者との調整等に日時を要したため	P 58
	4 中学校費	3 学校整備費	法面改修事業	90,000	○事業概要 若松中学校 ○繰越理由 工法の変更等に日時を要したため	P 59

④【議案第128号】＜関連議案（総務局）＞
北九州市職員の給与に関する条例等の一部改正について
＜令和4年12月北九州市議会定例会議案：1～84ページ参照＞

1 議案提出理由

本市人事委員会の職員の給与等に関する報告及び勧告、国及び他の地方公共団体の職員の給与等を考慮して給料表の改定を行うとともに、教育職給料表（1）において特2級の新設等を行うため、関係規定を改めるもの。

2 関係条例

- （1）北九州市職員の給与に関する条例
- （2）北九州市職員の特殊勤務手当に関する条例
- （3）北九州市立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例

3 改正内容

（1）給料表の改定（給与改定率 0.15%）

人事院勧告における同種俸給表の改定傾向等を考慮し、若年層に重点を置いた改定を行う。

教育委員会関係部分

（2）教育職給料表（1）特2級の新設等

ア 教育職給料表（1）において、新設する主幹教諭及び指導教諭に適用する職務の級として新たに特2級を設けるとともに、同表の適用対象として主幹教諭等を加える。

イ 主幹教諭等の新設に伴い、以下の諸手当等の支給対象について規定の整備を行う。

- ・義務教育等教員特別手当
- ・特殊勤務手当（教育業務連絡指導手当、教員特殊業務手当）
- ・教職調整額

4 施行期日

- 3（1）は、規則で定める日（令和4年4月1日適用）
- 3（2）は、令和5年4月1日

【問い合わせ】
教育委員会 教職員課
TEL：582-2372